

令和2年度 北海道高等学校家庭科技術検定実施要項

1 目的と本年度の検定方針

本検定は高等学校家庭科教育の振興を図ることを目的とする。また高等学校で「家庭」を履修している生徒を対象に被服、食物分野および保育分野に関しての知識と技術の向上を目指すものとする。

2 実施期間および申込、報告期間

【被服製作・食物調理】

	第51回	第52回
申込期間	4月20日(月)～6月5日(金)	9月1日(火)～10月9日(金)

級	筆記試験日	実技試験日	筆記試験日	実技試験日
1級	7月10日(金)	5月23日(土)	11月13日(金)	9月19日(土)
2級	6月26日(金)	～	10月30日(金)	～
3級	6月26日(金)	1月17日(日)	10月30日(金)	1月17日(日)
4級	5月23日(土)～1月17日(日)		9月19日(土)～1月17日(日)	
合格者報告	7月6日(月)～2月1日(月)		11月16日(月)～2月1日(月)	
収支報告	令和3年2月1日(月)			

【保育】

	第39回	第40回
申込期間	4月20日(月)～6月5日(金)	9月1日(火)～10月9日(金)

級	筆記試験日	実技試験日	筆記試験日	実技試験日
1・2級	7月3日(金)	5月23日(土)	11月6日(金)	9月19日(土)
3・4級	/	～	/	～
		1月17日(日)		1月17日(日)
合格者報告	7月6日(月)～2月1日(月)		11月16日(月)～2月1日(月)	
収支報告	令和3年2月1日(月)			

3 受検資格 (詳細は「指導要項 p13」をお読みください)

- (1) 検定は4級より順に受検するものとし、飛び級は認められていません。
- (2) 同一回に連続する2つの級を申込みますが下の級が合格しないと次の級の受検はできません。

4 検定内容 (詳細は「指導要項 p11～12」をお読みください)

【被服製作・食物調理】

	実技(被服製作)	実技(食物調理)	筆記
1級	(和服)ひとえ長着の製作 (洋服)外出着の製作	供応食・行事食等の献立と調理	専門的知識
2級	(和服)簡単な和服の製作 (洋服)日常着の製作	日常食の献立と調理	基礎的知識
3級	簡単な衣服の製作	調理手法の基礎	「家庭基礎」・「家庭総合」・「生活デザイン」履修程度
4級	基礎縫い	調理の基礎	なし

【保育】

	音楽・リズム表現技法	造形表現技法	言語表現技法	家庭看護技術	筆記
1級	ピアノ演奏と童謡弾き歌い	平面・立体による壁面構成	お話の創作と実演	幼児の生活の世話（けがの手当）	各種目の専門的知識
2級	ピアノ演奏と童謡歌唱（無伴奏）	貼り絵による平面構成	絵本の読み聞かせ	乳児の生活の世話（清拭、おむつの交換）	各種目の基礎的知識
3級	ピアノ演奏と童謡歌唱（無伴奏）	折り紙と描画	紙芝居の実演	乳児の生活の世話（衣類の着脱）	なし
4級	童謡歌唱（無伴奏）	折り紙	童話等、短文の読み聞かせ	乳児の世話（だっこ、授乳、検温など）	なし

5 出版物等教材の購入方法

出版物等各種教材は、各学校から検定本部事務局（本部）へ申し込んでください。方法は、申込書（被食保様式12）に記入のうえ、FAX送信してください。

6 受検申し込み方法（第51回、第39回分：4/20～6/5 第52回、第40回分：9/1～10/9）

(1) 申込みの取り扱い

実施校は「申込者・受検者・合格者名簿」〈被食様式2-1, 2-2〉〈保育様式2-1, 2-2〉を作成する。また「申込書」〈被食様式3〉〈保育様式3〉も作成し、検定本部事務局と北海道事務局へFAXにて申込みをしてください。

提出先	申込書〈被食様式3〉〈保育様式3〉
検定本部事務局（本部）	FAX送信
北海道事務局（江別高校）	FAX送信

(2) 受検料の取扱い

申込み後、検定本部事務局（本部）から送付される振込取扱票で、直接払い込んでください。（問題に同封されるものを使用し、問題到着後1ヶ月以内厳守となります）

7 学校実施諸費

各校で実施するための技術検定運営費用となります。年度内に使い切ることが原則です。詳細は「指導要項」p8をご参照ください。

【金額一覧】

	被服製作・食物調理			保育（各級1種目につき）		
	受検料	本部事務局への納入金額 （受検料の85%）	学校実施諸費 （受検料の15%）	受検料	本部事務局への納入金額 （受検料の85%）	学校実施諸費 （受検料の15%）
1級	2,000円	1,700円	300円	700円	595円	105円
2級	1,500円	1,275円	225円	600円	510円	90円
3級	1,000円	850円	150円	400円	340円	60円
4級	800円	680円	120円	300円	255円	45円

8 実技試験会場

全国実施要項では「3,4級は実施する各学校、1,2級は各都道府県で指定した会場」となっていますが、北海道は地理的条件を考慮し各学校で実施することができます。

9 合格者報告・ガイドラインによる報告・免除

(第51回、第39回分：7/6～2/1 第52回、第40回分：11/16～2/1)

(1) 報告方法

提出先	申込者受検者合格者名簿 〈被食様式2-1, 2-2〉 〈保育様式2-1, 2-2〉	検定実施報告 〈被食様式4〉 〈保育様式4〉	合格証書納品書 (保のみ) 〈保育様式4〉
検定本部事務局 (本部)	合否を記入し郵送にて1部送付	郵送にて1部送付	郵送にて1部送付
北海道事務局 (江別高校)	なし	郵送またはFAX にて1部送付	郵送またはFAX にて1部送付

(2) 免除

実技または筆記いずれかが不合格の場合は、次回の受検に限り不合格科目のみの受検ができます。ただし、受検料は規定のとおりです。

(3) 合格証書番号は各実施校で定め、それぞれの検定について実施回、分野・種目、級ごとの通し番号としてください。

10 検定委員 (審査員)

- (1) 原則として、前々年度、前年度および当該年度 (当該年度を含めた3カ年の間) の評価講習会 (評価研究協議会) に参加した教諭が検定委員となります。
- (2) 3, 4級は、各学校の家庭科教諭が実施できます。
- (3) 1, 2級は、原則として土曜日、日曜日に実施し、家庭科教諭2名 (1名は他校の教諭で、評価研究協議会に参加したものが望ましい) があたります。
- (4) 1, 2級の実施校は、前々年度、前年度および当該年度 (当該年度を含めた3カ年の間) の評価講習会 (評価研究協議会) に参加してください。
- (5) 指導者と検定委員は別にすることが望ましいです。

11 表彰および報告

(1) 表彰

被服製作 (和服・洋服) 1級、食物調理1級、保育1級 (4種目) の合計4つ (四冠王)、
被服製作 (和服・洋服) 1級、食物調理1級の合計3つ (三冠王)、
被服製作 (和服・洋服) 1級、食物調理1級の中から2つ (二冠王)、
保育1級4種目合格者に、副賞として北海道高等学校家庭科検定委員会より証書ホルダーが贈呈されます。

なお、四冠王、三冠王については全国本部からの表彰もあります。

(2) 報告

準備の都合上、期日厳守で報告してください。

なお、二冠王報告には【被食様式5】の「三冠」を「二冠」に変えて、保育1級4種目報告には【保育様式5】の「四冠王」を「4種目」に変えて作成してください。

提出先	二冠王	三冠王	二冠王	三冠王	四冠王	保育1級 4種目
	対象者報告 【被食様式5】		取得者報告 【被食様式5】		取得者報告 【保育様式5】	取得者報告 【保育様式5】
検定本部事務局 (本部)	なし	郵送にて 送付	なし	郵送にて 送付	郵送にて 送付	なし
北海道事務局 (江別高校)	郵送にて 送付	郵送にて 送付	郵送にて 送付	郵送にて 送付	郵送にて 送付	郵送にて 送付
期 日	12月1日 (火)	12月1日 (火)	2月1日 (月)	2月1日 (月)	2月1日 (月)	2月1日 (月)

1.2 検定委員の依頼

他校教諭に検定委員を依頼する場合、交通費を事務局より支給します。また、2級以上の受検者がおり、家庭科教諭が1名のみの学校については、近隣校から検定委員を派遣します。事前に事務局までご連絡ください。

1.3 臨時雇賃金

1, 2級の監督料・審査料として、支出基準に基づき1日(5,000円)又は半日(2,500円)を単位として支給します。該当する学校には申請書を送りますので事務局までお知らせください。

1.4 その他

卒業後、合格証明書が必要になった場合は、合格証書発行願【被食様式13, 保育様式13】に必要な事項を種目・級ごとに記入し、手数料(1通につき郵便小為替300円分)と長形3の返信用封筒(切手を貼る)に宛名を記入したものを、本部事務局(東京)へ申し込んでください。

1.5 事務局

【北海道江別高等学校 家庭科技術検定事務局】

〒067-8564 江別市上江別444-1

TEL 011-382-2173

FAX 011-382-2770

E-mail kentei-katei-ebetsu@hokkaido-c.ed.jp

担当 : 教諭 高坂瑠美 紀國明子 狩野千賀子